

# 札幌支部活動報告

## 1. 活動方針

### 「伸びて、分かって、好きになる体育活動の創造 ～評価から考える体育活動～」の具現化

これまでの札幌の体育研究の成果、札幌の子どもの実態、そして学習指導要領から導き出した研究主題「伸びて、分かって、好きになる体育活動の創造」を掲げて取り組む研究は5年目を迎えた。昨年度行われた全道大会の成果と課題を踏まえ、研究を深めている。今年度は、組織体制が大きく変わったが、各部が連携を図り全会員で一丸となって取り組んでいる。

## 2. 第27回札幌市学校体育研究連盟研究大会について

### (1) 授業について

保健体育科（体育分野）体育理論 3年「文化としてのスポーツの意義」  
美香保中学校 曾我 亮太 教諭

### (2) 成果と課題について

◎ **視点1** 子どもの自信につながる  
教師の関わりと評価

ルールの工夫  
車いすの子に  
ハイタッチ  
ルール・場用具  
コミュニケーション

評価規準を明確にする  
子どものつまずきや困難  
を具体的に想定

教師の関わり  
（笑）どうしてそう考えた？  
なぜ？

机間指導  
個の追究  
C評価時2人 机間指導

◎ **視点2** 誰もが  
楽しい教材化  
★ 車いす  
体験

主活動につながる既習

障がいをもった人の研究 / 手集から工夫を教える

◎ **視点3** 個々の  
課題解決の場を明確にした学習

グループワークのススメ

話し合いを円滑にするため  
生活班を壁紙  
よりよい交流をしている  
グループをピックアップ

課題手紙の読の後  
「みんなだったらどうする？」

人種・国籍・障がいの無などといった  
さまざまな違いを超えることができる

生徒同士の関わりが  
「主体的・対話的で深い学び」  
につながった

課題探究的学習  
セルフラーニング

学習過程 グループワーク  
振込をペアで!!  
・4人1組  
・話す順番を決める  
1人1人の学びの保障

一緒にやる ハンデの有無  
子どもの活動時間

学んだことを活用  
生徒のやってみたいを  
実現する!

一般化

深い学びとは?

課題提示と共有 → 自分事にする

一緒にやる

一緒にやる



### 【視点1】子どもの自信につながる教師の関わりと評価

- 個の課題追究の場面で、既習を生かしながら考えをワークシートにまとめる姿が見られた。
- 机間指導で考えを見取り、困りを抱えている生徒に教師が積極的に関わっていてよかった。
- 生徒の思考を深めるための教師の問いの吟味が必要。

視点1については、一人一人が自分の考えをワークシートに書く(個の課題追究)を大事にした。生徒の実態に応じた机間指導を行い、自分の考えをもてない子には、掲示物や既習を生かすように促したり、よい考えを書くことができている子には価値付けたりした。グループ学習の際に、生徒の思考を深めたり、広げたりするために教師が関わるとよかった。

キーワード【自己との関わり】

### 【視点2】誰もが楽しい教材化

- ルールや場面を具体的に設定して考えている様子が、大変いきいきとしていてよかった。
- 生徒の「やってみよう」を引き出す教材化を行ったことが、生徒同士の主体的な交流につながった。
- 自分たちで企画書を作る際に、生徒たちの「じゃあ自分たちで工夫して何か考えてみよう！」や「企画書をつくろう！」などという思いをもう少し引き出せたらよかった。

視点2については、生徒が主体的に学ぶことができるように導入の部分を工夫した。知り合いの先生の学校に手紙が届いた(身体の不自由な小学生と楽しむためには、どのようなスポーツがよいか悩んでいる。)という工夫だけでは、生徒の学びに向かう意欲を十分に高めることができなかつた。今後は、さらに児童・生徒の意欲を高める教材化の工夫を吟味していきたい。

キーワード【教材との関わり】

### 【視点3】個々の課題解決の場を明確にした学習

- 実技の授業ではなかったが、札幌の体育で大切にしている課題探究的な学習構成が見られた。
- グループ活動では、お互いの考えを発表し合い、よりよい考えを生み出そうとしていた。生徒同士の関わりのよさが「主体的・対話的で深い学び」につながった。
- ワークシートについては、生徒の思考を深めるために更なる工夫が必要。

視点3については、グループで課題を解決する場を設定した。一人一人が考えをもっていたので、主体的に交流しようとする姿が見られた。さらに、お互いの考えを交流することで、よりよいものに発展させることができ、そのことが「主体的・対話的で深い学び」につながった。

キーワード【仲間との関わり】

### 【今後に向けて】

今回の授業では、「課題探究的な学習を取り入れた授業を充実させるセルフチェックの視点」の2(意欲が持続する課題設定)と4(協働して課題解決に向かう)において成果が見られた。これらは、体育授業においても重要となるので、今回の成果を生かしていきたい。

セルフチェック1(興味・関心・疑問をもてる)に関しては、手立てを講じたが十分とは言えなかつたので、さらなる工夫を行っていきたい。

新主題設定に向け、キーワードの3つの「関わり」と新学習指導要領解説でも重要視されている「主体的・対話的で深い学び」を意識していきたい。

### 【参考】 課題探究的な学習を取り入れた授業を充実させるセルフチェックの視点

- セルフチェック1…興味・関心・疑問をもてるようにするためには
- セルフチェック2…意欲が持続する課題を設定するためには
- セルフチェック3…課題解決に向けて見通しをもてるようにするためには
- セルフチェック4…協働して課題解決に向かえるようにするためには
- セルフチェック5…多面的・多角的に考察できるようにするためには
- セルフチェック6…学びのよさやできるようになった喜びを実感し、次の課題に向かえるようにするためには